

イ ン タ ー ナ シ ョ ナ ル

発行日 2009年5月20日 発行人 細川正善編集責任者 太田賢孝 編集担当 後閑美香

発行所 SOTO禅インターナショナル事務局 〒233-0012 神奈川県横浜市港南区上永谷5-1-3 貞昌院内

Tel. 045-843-8852 Fax. 045-843-8864 URL: http://www.soto-zen.net/ 郵便振替 00100-6-611195 SOTO 禅インターナショナル

Vol.40







会報第10号・第20号・第30号

CONTENTS

●巻頭 「会長就任挨拶」·····SZ 会長 細川 正善	1
●特集 2009年度総会	
総会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
寄稿 映画『GATE』を観て・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
●SZI15周年記念事業特別会計決算報告 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
●2008年度事業報告·決算報告 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
● 2009 年度事業計画· 予算報告 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
●第33回 正力松太郎賞 本賞 受賞 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6
●海外レポート①南アメリカ国際布教に携わって… ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
O	8
③【帰国報国】ハワイの布教に携わって(1)・・・・・・・・・・元ハワイ国際布教総監部賛事 吉田 宏得	10
④秋田新隆老師の近況報告・書籍紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
●国内レポート①鎌倉キャンドルナイト報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
②映画『禅 ZEN』国際試写会及び国際坐禅会報告・FOODEXJAPAN2009報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
● SZI express 英訳『正法眼蔵』完成・世界各地戦争災害殉難死者追悼法要(お盆供養)・映画『GATE上映会』のお知らせ・会費納入単・動静報告・編集後記	14
	15
●SZI両大本山ワークショップのご案内・塔婆供養で植林支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16

巻頭

会長就任挨拶

SZI会長 細川正善

この度、浅学非才もかえりみず、福島 伸悦会長の後任としてSOTO 禅インター ナショナルの第4代会長に就任させて頂 きました。

昨年、アメリカのサブプライム問題に 端を発した未曾有の世界同時不況は、未

だ改善の兆し無く混沌とした情勢が続いています。

今やこうした問題は一国だけの事にとどまらず、世界の隅々にまで影響を及ぼしていることは、国境を越えグローバル化が定着した現れかと存じます。

わずか1世紀の間に産業と科学の飛躍的な進歩のお陰で「大量生産」「大量消費」「物質至上主義」が産み出されました。また、同時に「平等」「人権擁護」が叫ばれ、新たな社会秩序の枠組みと制度の確立、公民権運動が展開され、本年2月、人種人種を越えて黒人初のバラク・オバマ第44代アメリカ大統領が誕生し、宇宙ステーションに日本人初の若田光一さんが長期滞在するなどの希望と夢が現実のものとなったChange「変革」の年でもありました。そして新たな秩序と夢を求め模索している時代であり、宗門の

国際布教・国内布教に関しても同じ事がいえるかと存じます。

さて、前会長が推進して参りました活動テーマである「人・情報・縁」〜運動から行動へ〜を踏まえ更に展開すべく、本年の指針として〜行動から実践へ〜を目指し、情報交換と互いの交流親睦、垣根を越えた幅広い人材の育成、海外布教寺院への物心両面に渡る支援活動、また、啓蒙運動としてフットワークの効いた対外的広報活動、会報を通して国際布教の現状活動報告、各国際布教地記念事業への参加、そして、新たなプロジェクトとして「(仮称)国際布教伝道史編纂」改訂に向けての働きかけがあげられます。これらの事業を通じ、本会の活動と事業を国内寺院の多くの皆様に広く御理解頂き、互いの研鑽と実践布教にお役立て頂ければと念じております。

更には両大本山、宗務庁教化部国際課、各国際布教地区との連帯を密にし、教化集団の一員としてスタッフの優れた方々との協働により、新たな見直しと更なる事業の推進と機構の充実を図り責務を全うしてまいりたく存じます。

つきましては、会員の皆様の更なるご支援とご鞭撻ご指導を御願い申し上げ就任の挨拶と致します。

総会特集

2009年度SZI総会報告

2009年3月2日(月)曹洞宗檀信徒会館3階桜の間において、2009年度SOTO禅インターナショナル総会・映画『GATE』上映会・懇親会を開催しました。

はじめに来賓挨拶として、宮下陽祐教化部長より「(SZIは)任意の団体として、宗門としてケアできない細かい部分において地道に活動されている」とのお言葉をいただきました。続いて、国際布教師関係者物故者法要が営まれました。

■総会議事

総会は議長に山本健善師を迎え、①2008年度事業報告、②2008年度会計・特別会計報告、③国際布教支援積立金運用報告、④役員改選、⑥2009年度事業計画、⑦2009年度予算計画等の議事について滞りなく進行しました。議事の詳細は3頁以降の総会資料をご参照ください。また、新会長として選任された細川正善による映画『おくりびと』にかけた「DEPARTURE = 船出」の挨拶と、2期4年間にわたりSZIを率いた福島伸悦前会長の退任の挨拶がありました。創立15周年記念事業や海外寺院ガイドブック等を通じて国際布教の重要性を国内外に啓蒙した福島前会長へ、惜しみない拍手が送られましたことを付記しておきます。

■映画『GATE』上映会、マット・テイラー監督講演

映画『GATE』の上映前に、ニティヤーナンダ・トウドウ師によるタンブーラの演奏とインド古典声明の般若心経

が詠唱され、厳粛かつ神秘 的な音色を楽しみました。

上映会には日本被団協関 係者、原爆被災者の会、岩 手県宗務所をはじめ全国各 地からご来場いただき、約 200名の方が鑑賞されまし た。上映後は涙と感動も冷 めやらぬ中、日本語の堪能 なマット・テイラー監督と 参加者が質疑応答や懇親会



で直接意見を交わすなど、平和への仏教的アプローチについて深慮する良い機会となりました。合わせて3頁の記事もご参照ください。

■懇親会

懇親会ではニティヤーナンダ・トウドウ師が作成された、アジア各国語の寺院や読経を収録した映像をご披露いただきました。また、マット・テイラー監督より映画パンフレット等の売上と募金の総額について報告と感謝の言葉が述べられました。

布教師OBの皆さまとの交流を通じて各国の布教の現状 について情報交換するなど、楽しく有意義な懇親会となり ました。

(事務局員 後閑美香)



散華メッセージ

世界が平和であります様に/皆様健康で明るい生活を祈る/小さなことからこつこつと…少しずつでもやって参ります/心の平和の輪が世界へと大きく広がりますように/世界から戦争がなくなりますように/子供達がしあわせでありますように/平和無常願う明日の子供のために/是非被爆国の日本人から平和を発信できるように努力したいです。/人間愛/原爆について知らなかったことを教えていただきましたが私に何が出来るかと考えています。世界の平和のために。/世界平和を祈ります/人から人へ平和の輪を/被爆された方の痛みを伝えていく義務を!/一人一人の力が大きくなって核廃絶を!/一人一人の思いを伝えよう!/平和な地球を/心の中に平和を祈る。/心を○くして生きていこう/心に平和を共に助けあって/核兵器がなくなる日まで生き続けます。(被爆者80歳)/一日も早く世界から核兵器がなくなりますよう祈ります。/祈世界平和/地球に核爆弾が二度と落とされませぬよう/心の中にある負の炎を消して平和の光を灯そう/世界中でそして人々の心から破滅の輪が閉じられ、善意と平和の輪が広がっていきますように/命の原点を大切にしたい。異なる考えを互いに大切にしよう/明日への命/世界の人々が☆笑顔☆でいられますように/祈平和みんな幸せに/一灯一照世界平和/We can all learn from each other.Peace for everyone, everywhere. (一部抜粋)

総会特集

平和の行脚に想う 寄稿

映画『GATE』を観て

広島原爆被爆者 三 やけ のぶ ま

3月2日に行われたSZI主催の映画『GATE』上映 会に招かれて鑑賞してきました。

映画は、原爆投下から60年後の2005年に、星野村役場 で燃やし続けている広島・長崎に投下された原爆の火を採 火して、世界最初の核実験場であるトリニティーサイトに 返して永遠に眠らせ、この世に再び同じ悲劇が繰り返され ないことを願う僧侶たちの祈りの行脚をドキュメンタリード ラマとして記録したものです。

一行はランタンに灯された火を日本丸でサンフランシス コに運び、最初に原爆実験された7月16日から歩き始め、 猛暑の中、砂漠や山を越えて2500キロを行脚して、長崎に 原爆投下された8月9日にニューメキシコ州のトリニティー サイトに辿り着きました。途中、伝え聞いたアメリカ先住 民たち多くの支援があり、また核実験被害者たちの証言も あり、さらにいつもは閉じられているトリニティーサイト実 験場のゲートが開かれて中に入れてもらうなど、感動的な 場面が次々と展開される映画でした。

平和を願い、その実践を行った僧侶の方々について初め て知りました。その行動に心より敬意を表します。

私を含めて多くの被爆者たちはこれまで言い尽くせない 苦しみを味わってきました。けれども、仇打ちをしようと アメリカに原爆を落とすべきだと考えたことはありません。

そうではなく、このような非人道的な兵器は世界のどこ でも再び使われてはならないと運動してきました。一度核 戦争が起これば、敵も味方もありません。人間が作り出し た核を速やかに人の手で廃絶し、平和な時代を迎える日が 来ることを祈願しています。

ただ、上演の後の映画監督マット・テイラー氏の講演で、 今世界中にある2万7千発の核兵器を全て解体してウラン を取り出せば、世界中で使用する電力の30年分を発電する ことができ、地球の温暖化防止にも大いに寄与できる、と いう話があったのは、気になることでした。

なぜなら、原子力発電もその安全性は絶対とは言えない でしょうし、一度事故が起きると取り返しがつかないこと になるからです。また、どのような使われ方がされている かという実態がわからない国もあります。平和的な核の利 用にあたっても充分な検証を求めたいところです。

SOTO禅インターナショナル15周年記念事業特別会計決算報告書

総収入金 4,091,691 円 総支出金 4,091,691 円 差引残高 0円

収入の部

2008年1月1日~2008年12月31日

項目	予 算	決 算	増減	備 考
一般会計繰入金	3, 000, 000	2, 095, 691	\triangle 904, 309	
シンポジウム入場収入	100, 000	29, 000	△ 71, 000	
特別募金	1, 000, 000	1, 761, 000	761, 000	
雑収入	50, 000	206, 000	156, 000	祝金、添菜等
計	4, 150, 000	4, 091, 691	△ 58, 309	

支出の部

項目	予算	決 算	増減	備考
シンボジウム事業費	2, 500, 000	2, 475, 989	△ 24 , 011	6月19日開催
総会費	500, 000	470, 651	△ 29, 349	2月20日開催
両大本山WS	800, 000	410, 051	△ 389, 949	6月16日·20日開催
海外実践マニュアル作成	300, 000	735, 000	435, 000	記念シンポジウム実践マニュアル
予備費	50, 000	0	△ 50, 000	
計	4, 150, 000	4, 091, 691	△ 58, 309	

上記の通り決算書を提出いたします 2009年3月2日

SOTO禅インターナショナル

田宮 隆児 (多)



監査の結果、上記相違ありません 2009年2月25日

SOTO禅インターナショナル監事



黒柳 博仁

会計

SOTO禅インターナショナル2008年度収支決算報告書

総収入金 総支出金 差引残高

8, 131, 766 円 7, 999, 903 円 131, 863 円

2008年1月1日~2008年12月31日	備考	年合實	△ 80,000 総会会費等	0 両大本山、宗務庁	△ 352, 412 利子、泰華			前期機越金(宗務庁よりの特別助成金を含む)	
	黨	△ 30,000 年会署	80, 000	0	352, 412	0	1	0	318, 138
	型								
	本年度決算	2, 970, 000	220, 000	1, 200, 000	47, 588	1, 000, 000	780, 550	1, 913, 628	8, 131, 766
	本年度予算	3, 000, 000	300, 000	1, 200, 000	400, 000	1, 000, 000		1, 913, 628	7, 813, 628
収入の部	目 鲌	会費収入	事業収入	助成金	雑収入	支援積立金取崩	塔婆植林事業収入	繰越金	11110

出りませ

	備考	400,000 国際布教支援構立金		285, 710 ガイドブック、ゆめ観音、海外研修費等	建印刷	345, 219 会報印刷、発送費、会報担当費、原稿料	172, 498 各会議會、会議交通費支弁	△ 47, 402 李務連館費、消耗品費、振込手数料	△ 97, 650 会報以外(総会報告等)の郵送費等		8、供花等	580, 846 うちGNCJapanへ50万円巻付		
	増減	△ 400, 000 BF	△ 804, 309	285, 710 75	125, 491 各種印刷費	345, 219	172, 498 🕾	△ 47, 402	△ 97, 650 🕾	○ 30, 000	59, 500 平電、供花等	580, 846 ∋	△ 3, 628	186, 275
	本年度決算	0	2, 095, 691	2, 285, 710	325, 491	1, 645, 219	672, 498	202, 598	102, 350	0	89, 500	580, 846	0	7, 999, 903
	本年度予算	400, 000	2, 900, 000	2, 000, 000	200, 000	1, 300, 000	500, 000	250, 000	200, 000	30, 000	30, 000	0	3, 628	7, 813, 628
文出の部	目 質	国際布教支援事業費	15周年 特別会計繰入金	事業費	幕间的	会報費	会議費	事務費	通信費	韓 昭鄭	渉外費	塔婆植林事業費	予備費	+==

⑤国際布教支援積立金	(定期貯金・前年度迄)	10, 008, 025 FJ
	(本年度積立)	H 0
	(本年度国際布教支援金) (本年度取前)	900, 000 FJ 1, 000, 000 FJ
	(本年度累計額・定期貯金)	8, 108, 025 円

(M) (H) 上記の通り報告書を提出いたします SOTO禅インターナショナル会計

2009年3月2日

Manager Temporary Temporary No. 1

監査の結果、上記の通り相違ありません

黑檀

2009年2月25日

2008年度SZI事業報告

活動テーマく 人・情報・縁 - 運動から行動ヘー> (2008年1月1日~12月31日)

★ 自己研鑚事業

宗教間対話研究所月例会参加・各種講演会・勉強会参加・役員各自ブログ開設・運営

★ 創立15 周年記念事業

- ☆ 総会/講演会 主催
- ·2 月20 日 (水) 檀信徒会館
- ・講演会「禅的発想のすすめ」/ (財) 喝破道場理事長・報四恩精舎住職 野田大燈老師

☆ 両大本山ワークショップ 主催

- ・6月16日 (月) 總持寺ワークショップ 大本山總持寺
- ·6月20日(金) 永平寺ワークショップ 大本山永平寺

「仏教東漸とハイブリッドジャパン:国際時代の日米仏教」

講師 ダンカン・隆賢・ウイリアムズ先生 ☆ 創立 15 周年記念シンポジウム 主催 ・6 月19 日(木) 檀信徒会館 [世界の曹洞禅] 〜禅の果たす社会的役割〜

基調講演「禅信仰と社会的実践」奈良康明先生

パネルディスカッション コーディネーター ダンカン・隆賢・ウイリアムズ先生 パネリスト オコナー過熱師 ビッチ大樹師 クサノ宗禅師

★ 布教・協力支援事業

☆ ゆめ観音アジアフェスティバル 主催

・5月19日 (月)・6月22日 (日) キャンドルナイト 大船観音寺

・9月6日(土)第10回ゆめ観音アジアフェスティバル 大船観音寺

・10月19日(日)「かながわの中心で、エコをさけぶ!未来への架け橋」大船観音寺

・12月22日 (月) キャンドルナイト 鎌倉道元禅師顕彰碑

☆ 各種行事人材派遣 / 交流

•6月15日(日)永平寺三世徹通義介禅師700回御遠忌文化講演会 駒澤大学大講堂

·7 月初旬 聖護寺国際安居通訳派遣 熊本県聖護寺

・7月22日(火)・23日(水)永平寺主催夏期大学講座運営協力 檀信徒会館

・11 月14 日(金)-17 日(月)WFB世界仏教徒会議日本大会 浅草ビューホテル ☆ 塔婆供養で植林支援プロジェクト

植林支援 苗木26,467 本分 GNC と協働により2009 年モンゴルに植林を行う

★ 出版事業

海外寺院ガイドブック発行(4月) リーフレット発行 (4月)

SZI会報37号(4/20)、38号(8/30)、39号(12/24)

寺院運営ガイド発行(6月) ★ 広報事業

SZ | ホームページの運営・海外寺院ガイドブックWeb 版の運営 ブログや Eメールなどによる各事業の広報活動・情報提供

★ 国際布教支援金の運用

·山本師 10 万円 永見師 10 万円 龍門寺 10 万円 (継続) 安泰寺 10 万円 (継続)

SOTO禅インターナショナル2009年度収支予算書 (案)

5, 781, 863 円 5, 781, 863 円 0 円

総収入金 総支出金 差引残高

人のプログ					2009年1月1日~2009年12月31日	2009年12月31日
В	前年度予算	本年度予算	鲫	鬞	華	觘
含費収入	3, 000, 000	3, 000, 000		0	0 年会費	
事業収入	300, 000	200, 000		00, 000	△ 100,000 総会会費等	
助成金	1, 200, 000	1, 200, 000		0	0 南大本山、宗務庁	
雑収入	400, 000	500, 000	_	00, 000	100,000 利子、添菜、酱助金	
支援金取崩	1, 000, 000	0	0 \rightarrow 1, 000, 000	00, 000		
答姿植林事業	0	750, 000	7	750, 000		
繰越金	1, 913, 628	131, 863	△ 1,7	81, 765	131, 863 🛆 1, 781, 765 前年度議建金	
19	7, 813, 628	5, 781, 863 \triangle 2, 031, 765	△ 2, 0	31, 765		

おりの発

	備考	200,000 国際布教支援構立金		600, 000 ゆめ教音、海外寺院ガイドCD、南米モンゴル等事業費、 総会、講演会、WSなど	0 各種印刷費	0 会報印刷、発送費、会報担当費、原稿料	0 各会議費、会議交通費支弁	事務連絡費、消耗品費、振込手数料	△ 100,000 会報以外(総会報告等)の製送費等		明 集 、			
	増減	△ 200, 000	△ 2, 900, 000	600, 000	0	0	0	△ 50,000 事務連絡費、	△ 100, 000	0	20,000 年電、	600, 000	△ 1,765	△ 2, 031, 765
	本年度予算	200, 000	0	2, 600, 000	200, 000	1, 300, 000	200, 000	200, 000	100, 000	30, 000	50, 000	600, 000	1, 863	5, 781, 863
	前年度予算	400, 000	2, 900, 000	2, 000, 000	200, 000	1, 300, 000	500, 000	250, 000	200, 000	30, 000	30, 000	0	3, 628	7, 813, 628
サロンボ	頂 目	国際布教支援事業費	特別会計繰入	事業費	華옘的	会報費	会議費	事務費	通信費	備品費	涉外費	塔婆植林事業	予備費	桿

	(定期貯金・前年度迄)	8, 108, 025 円
	(本年度積立)	200, 000 FT
	(本年度国際布教支援金) (本年度取前)	700, 000 FJ 0 FJ
	(本年度累計額・定期貯金)	7, 608, 025 円

*海外布教支援積立金運用資金細目に基づき取り崩す可能性があります

上記の通り予算書を提出いたします

SOTO禅インターナショナル

[00 #3

部

2009年3月2日

E CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR

2009年度SZI事業計画 (案)

活動テーマ< 人・情報・縁 - 行動から実践ヘ-> (2009年1月1日~12月31日)

★ 自己研鑚事業

宗教間対話研究所月例会参加・各種講演会・勉強会参加・役員各自ブログ開設・運営

★ 講演事業

☆ 総会/講演会 主催

・3月2日 (月) 曹洞宗檀信徒会館

映画 [GATE] 上映 講演会 講師 マット・デイラー監督

☆ 両大本山ワークショップ 主倫

・6月2日(火)總持寺ワークショップ 大本山總持寺

・6月3日 (水) 永平寺ワークショップ 大本山永平寺

講師 愛知専門尼僧堂堂長 青山俊董老師

★ 布教・協力支援事業

な ゆめ観音アジアフェスティバル 主催

・9月5日(土・予定)第11回ゆめ観音アジアフェスティバル 大船観音寺

・キャンドルナイト

☆ 南アメリカ国際布教総監部及び南米別院佛心寺創設50 周年記念行事 協力

・11月13日(金)~15日(日)両大本山南米別院佛心寺他

☆ 桑港寺創設75 周年記念行事 協力

☆ 好人庵創設 15 周年記念行事 協力

 \cdot 10月23日 (金) \sim 25日 (日) 北アメリカ 桑港寺・好人庵

☆ 各種行事人材派遣 / 交流

・1月6日(火)映画「禅ZEN」海外プレス向け試写会協力 豊川稲荷東京別院

・3月3日(火)FOODEX JAPAN 海外関係者向け禅の紹介協力 幕張メッセ

·7 月初旬 聖護寺国際安居通訳派遣 熊本県·聖護寺

・7月29日(水)・30日(木)永平寺主催夏期大学講座運営協力 檀信徒会館

☆ 塔婆供養で植林支援プロジェクト

・6 月中旬 モンゴル植林シアー

☆ 海外寺院へ仏具・法具を送る

★ 出版事業

SZ1会報40号(4月)、41号(8月)、42号(12月)

海外寺院ガイドブック改訂版CD-ROM 発行

(仮称) 国際布教伝道史編纂

★ 広報事業

SZ | ホームページの運営・海外寺院ガイドブックWeb 版の運営 ブログやE メールなどによる各事業の広報活動・情報提供

★ 国際布教支援金の運用

・希望者の募集、対象者の選定、その他

速 報

第33回 正力松太郎賞 本賞 受賞

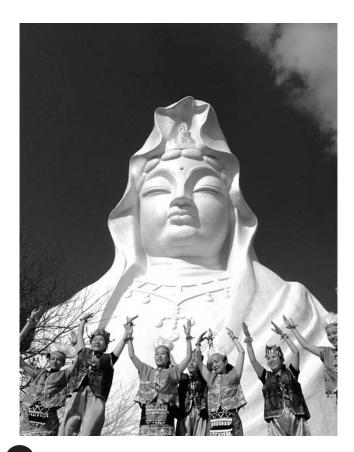
ゆめ観音アジアフェスティバルを主催している ゆめ観音 実行委員会 (大船観音寺・SOTO 禅インターナショナル) が、 このたび第33回 正力松太郎賞 本賞を受賞いたしました。 受賞理由は以下の通りです。

「つながる~ひろがる~アジアのねがい」をスローガンとして、大船観音寺を会場に「ゆめ観音アジアフェスティバル」を平成11年より開催。アジア各国の僧侶による法要のほか、アジア各地の民族舞踊や音楽の公演なども開く。

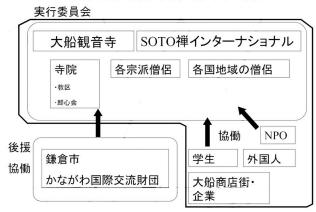
開催の動機は、大船観音にアジアの参拝者が多いことから、観音信仰で結ばれたアジア各国・各地域の人々が集い、皆が楽しめる場を設けたいと考えたことにある。

そこで、大船観音は世界恒久平和を念願して建立されたことからも、その平和の願いが大船からアジア、そして世界へと広がるよう願って大船観音寺、SOTO禅インターナショナルを中心に「ゆめ観音実行委員会」を組織した。回を重ねるごとに認知度は高まり、来場者も増え、地元の恒例行事として定着してきている。

また、鎌倉市やかながわ国際交流財団などの協力、後援を得られるようになり、平成18年には神奈川県知事より感謝状が贈られた。今回、アジア各国民・諸民族の文化への理解を深め、平和を希求する新たなかたちを構築した功績が高く評価され、受賞に至った。



ゆめ観音実行委員会組織



正力松太郎賞とは仏教精神に基づき、長年にわたって青 少年の宗教情操教化活動振興に顕著な業績をあげ、今後も 活躍が期待される以下の個人または団体に(財)全国青少 年教化協議会より贈られるものです。

- ①日曜学校、子ども会など寺院における青少年を対象と した各種の集い、その他の活動を行っているもの。
- ②文学、音楽、美術、演劇、スポーツ、福祉、国際 交流、環境問題などの文化・社会活動を行ってい るもの。

表彰式及び祝賀会は5月13日(水)午後 東京グランドホテルにて開催されます。

なお、第11回ゆめ観音アジアフェスティバルは9月5日 (土)を予定しております、キャンドルナイトなど関連プレイベントの情報も随時お知らせいたしますので、詳細は公式ホームページ http://soto-zen.net/yume をご参照ください。 (文責・ゆめ観音実行副委員長 亀野哲也)



… 海外レポート① …

南アメリカ国際布教に携わって・・・

南アメリカ国際布教総監部 書記 越賀道秀

私が国際布教に携わりたいと意識するようになったのは、大 本山永平寺に安居した時でした。国際部に配役を受け、永平 寺に参拝にこられる外国人に山内をご案内したり、参禅に訪れ る方々のお世話をしたのがきっかけでした。文化も生活習慣も 違う方々に仏教はどう写っているのだろうか、曹洞宗の教えと はどのように伝わっているのだろうか、と考えるようになりま した。ある日、あるご夫婦が拝観している時に、こんな質問を されたことがありました。「あなたは、この永平寺で厳しい修 行をされている。なぜ、お坊さんになろうと思ったんですか?」 その時は、お寺に生まれたからとか、そんなことをお答えした のだと思いますが、私の返答にご不満な様子でありました。仏 教また曹洞宗の教えの具体的にどの部分に発心してお坊さんに なったのかを聞きたかったのでしょう。お寺にうまれ、幼少の ころより意味もわからず法事に出席し、檀家様方から、ボンボ ンとちやほやされながら育ってきた私に、発心して仏教の世界 に入った理由など考えたことなどありませんでした。

このように外国の方と接する機会を与えていただいて、今まで見えなかった見ようとしなかったものに気づかせていただき、 国際布教という舞台でもっと学ばせていただきたいと願うようになったのでした。

私が赴任します両大本山南米別院佛心寺は、1955年に当時曹洞宗管長であられた大鑑道光禅師玉堂瓏仙大和尚(高階禅師)がブラジルにご巡錫された際に、両大本山南米別院の称号を下されたお寺であります。

そんな南米別院佛心寺での生活は、六時半の朝の坐禅から始り、朝課、飯台と続きます。朝の行持では、毎日2~3名の参禅会の方々が参拝に来山され、一緒に朝課をお勤めになります。飯台ではパンとコーヒーを頂きながら参禅者と交流を深めます。その後、学生なら学校へ会社員なら会社へ出勤されるわけですが、時間があるときには、掃除や作務を手伝っていただいたりもします。参禅会のメンバーは現在30名程、坐禅を習いたいという方のために毎週水・土曜日の夜坐の時間に坐禅指導という形で活動をしております。多いときには50名近くの

方が訪れることもあります。その8割近くは非日系人で占められており、活動も坐禅以外では、病院や病気の方々に対して生活必需品の寄付を募ってお送りしたり、出張で入院されている方々に坐禅指導やご法話を行ったり、ブラジルでもエイズ問題は深刻で無料で避妊用具を配りながら、感染の危険性を訴えたりと、地域と密着した活動を目指して行っております。

世界最大の日系社会があるブラジルには、曹洞宗をはじめ、さまざまな宗派が活動しております。七宗派が集まり日系社会を中心に布教活動をおこなう仏教連合会では、花祭りをはじめ、ブラジル日本移民追悼法要、成道会、奥地巡回布教、年末助け合い運動(老人ホームに対して生活必需品の寄付を行う運動)を行っております。仏教連合会では、檀信徒や仏教徒に限らずより多くの方々に仏教に触れて頂く為に活動しております。

他宗派でブラジルに国際布教師として三十年間勤められた先 生に、このようなことを言われたことがあります。「四年間は慣 れるため、もう四年間で半人前、二十年で一人前。」2005年に 国際布教師の任命を受けまして今年で四年、まだ、慣れたば かりの私でありますが、様々な方に支えられながら、いろいろ なことを学ばせていただきました。我宗門の開祖道元禅師様は 正伝の仏法を実践の道場として、大本山永平寺をお建てになら れました。悩んだり困っている方がいらっしゃればそこに赴い て助けてあげたり、相談に乗ってあげる。檀務に行きお話しを した後に、丁寧なお経をありがとう、いいお話をありがとうと お言葉を頂いた時は、心が晴ればれする思いでありました。私 にとりまして実践の道場は将にここブラジルであります。『修証 義』に布施、愛語、利行、同事とありますが、ここブラジルに きて右も左もわからず国際布教師としてただ我武者羅に務めて まいりまして、その布教活動そのものが行持報恩であったのだ とまなばせていただきました。一人前になれるまでまだまだ道 のりは長いですが、曹洞宗の正法興隆の為、今後とも日々精進 努力していきたく思います。



宗教フォーラムに参加

法要後の法話の様子

敬老者慶祝法要後記念撮影

「両大本山南米別院佛心寺開創及び南米布教総監部設立五十周年」

本年、両大本山南米別院佛心寺開創及び南米布教総監部設立五十周年にあたり、下記の通り記念事業が行われます。SOTO禅インターナショナルでは、国際布教支援積立金より100万円の賛助をさせていただくことが審議委員会ならびに総会において決議されましたことを予めご報告させていただきます。

11月13日(金) テープカット、額序幕式、開単式、拝観、慶祝大般若会、歓迎祝賀会

11月14日(土) 説教、開山歴住年回正当逮夜諷経 像塔開眼供養、万灯供養その他11月15日(日) 慶讃祝祷諷経、開山歴住諷経、檀信徒総供養その他、祝斎

11月13日(日) 愛谟忱傍遇栓、用山座住遇栓、恒后使総供食で切吧、枕

… 海外レポート② …

"A Guide to the Soto Missions Abroad" フィールドワーク編 2008年9月16日~10月17日

S Z I 事務局員 内 山 温 子













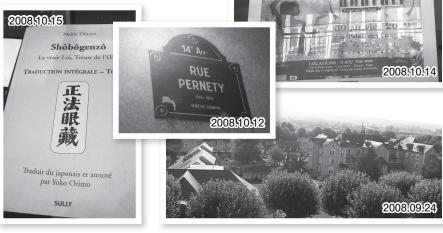












SHIGU SEIGAN M







ヨーロッパのZEN(禅)受容について、2004年よりフィールドワークを継続しております。まだまだインタビューや考察の時間も勉強も不足ですが、皆様のお陰で報告を続けることができました。

今秋の学術大会にも発表予定ですので、ご関心の方は情報や ご意見・ご批判お寄せくださいますようお願い申し上げます。 なお、2009年から、いよいよ国際布教史の改定編纂も本格的に行われます。SZIでは昨年『海外寺院ガイドブック』を発行いたしました。国内外に、修行僧をはじめ宗門に関わる大事な研究をされている方が多くいらっしゃいます。今後とも会費等を通しまして、御支援御協力くだされば幸いに存じます。

合掌

… 海外レポート③ …

【帰国報告】ハワイの布教に携わって(1)

元ハワイ国際布教総監部賛事 吉田宏得

約15年に渡りお世話になったハワイでの布教生活に別れ を告げ、2008年8月に帰国しました。振り返ると就任当初 は、言語・文化・習慣の異なる信徒さん達に対して、自己 の使命として曹洞宗宗侶として何かを伝えなければと悩み、 肩に力を入れていました。しかし時の流れと共に、大上段 に構えず土地の人達に同化し日常の中で分かち合う事だと 気付いてからは、力まず使命に生きる事ができました。我々 を国際布教師と呼称して久しいですが、ハワイ在任期間の 自己を省みれば、只単に目前の信徒一人一人を心から大切 にして接する事でした。日本各地で多くの宗侶が、そこの 地域の特性に応じ要望に従って行っている布教となんら変 わりないのです。只ハワイが外国であり、言語・文化と習慣 が異なっている為に、国際布教と呼称されていますが、そ こで日常の布教を真摯に取り組んできた諸先輩達も私も、そ の地元布教に徹していたのでした。国際布教とか海外布教 などと意識し過ぎると、ハワイではその地元の信徒たちに同 化できず親しみを感じて頂けないのです。

南の楽園と云った華やかに見える観光地の印象とは反対に、ハワイには移民時代や太平洋戦争などの、筆舌に尽くしがたい多くの悲劇と苦労の歴史が有るのです。それらを乗り越えて世代を繋ぎ、日系3世や4世の時代が来ているのです。彼等の歴史と誇りを理解した上で布教が成り立つのです。1世、2世そして初期の仏教僧侶が共に流した血と汗の結晶が、ハワイ布教の礎を築いてきたのです。それらの苦労が実り、ハワイの特有と言われる仏教(曹洞宗)の一面が、約一世紀の時の流れに必然的に生れてきたのです。2003年に「曹洞宗ハワイ開教100年」の祝賀行事が行われました。これはSZIの多大なる協力を頂き、大勢の日本からの曹洞宗の仲間を集い、更に裏方を務めて下さった一助があって、この慶賀の行事も無事に圓成できた事は記憶に新しい処です。日本からの曹洞宗の法友達に、祝賀の席で

新しい処です。日本からの曹洞宗の法友達に、祝賀の席で

正法寺での仏前結婚式

ハワイ土着の曹洞宗に成長した姿をご披露いたしました(SZI会報24号に報告あり)。あの陽気で人懐っこいハワイの信徒達は、つらい歴史を乗り越えたからこそ培われたDNAと爽やかな貿易風の賜です。また、曹洞宗の教えは土地や習慣が異なっていても脈々と息衝いている証も披露できました。(この行事は宗門はもとより、SZIの協力なしには成功し得ませんでした。企画実行委員長として、SZIは大変心強い存在でした。この誌面をお借りして、会員諸師と参加者各位に心底より御礼の言葉を述べさせて戴きます。)

さて、ハワイの布教行事中で日本には珍しい内容が、サンデーサービス(日曜学校)でしょう。毎日曜日に朝9時ころより行われています。当然私の勤めたハワイ別院でも同様に、一年を通し行われています。この法要には、日本では忘れ去られた仏教讃歌を日本語バージョンと英語バージョンで奉歌するのです。1月には、道元禅師降誕月として『道元さま』2月は釈尊涅槃月として『涅槃のうた』…と毎月そのテーマを掲げて歌い、さらに法要の最後はそのテーマに関する法話を行うのです。(正直、この法話を英語ですることは、私にとって最初から最後まで重い使命でした。)この日曜礼拝はハワイの布教に於いて大きな役割を担っており、且つこれらの参加者がお寺での各種の奉仕活動の中心となる大切な存在です。

また、仏前結婚式もその一つです。仏教徒としてお釈迦様と宗派の祖師の前で、新たな人生の旅立ちを大切な伴侶となる人と誓います。そして多くの親類縁者と先祖にその喜びを報告するのです。仏教徒としての、人生の節目を菩提寺で刻むのです。一つ一つこれらの行事や布教の差異を掲げると切りがないほどです。この度は、結婚式の一コマを紹介して、また次回に各種の行事を紹介する機会を頂ければと思います。



リムジンでお出迎え

… 海外レポート4 …

秋田新隆老師の近況報告

秋田新隆老師が本年2月、ハワイ・ヒロ大正寺の任期を終え、サイパン島 Sugar King Parkにあるサイパン国際礼拝堂(南溟堂)(Nanmeido: The Saipan International House of Prayer)を護持するためご夫妻でサイパンに移られました。

南溟堂は、秋田老師が19年前に発願、建立のための資金の殆どを負担され、さらに戦没関係者、岐阜県仏教会、信徒会の協力を得て5年の年月を費やし開創された超宗派の寺院です。

地元の新聞『SAIPAN TRIBUNE』のインタビューに師は「南溟堂はサイパン市長事務所により管理されていたものの何年も無住だった。これからは戦没された方々の、アメリカ人、日本人、現地の方の区別なく、み霊を慰めるために寺を護持することが私の義務であると思う」「訪問者、旅行者、地元住人も、毎日開いている寺に参詣して祈りを捧げてくださるようお願いした。私は、生涯このお寺を護持するためにサイパンに居ることを決めた。」と答えています。

南溟堂の本尊は慈母観音。左右に梅花観音、阿弥陀如来

をお祀りしています。20人ほどが坐ることができる坐禅単もあります。

サイパンは日本から僅か3時間。今後様々な機に訪問くださればとのことです。

住所 PMB212 P.O.BOX 10003 SAIPAN, MP 96950 CNMI 写真は『SAIPAN TRIBUNE』より転載



書籍紹介



尼僧の供養記 雲と風と月と

著者丸山劫外

中央公論事業出版 定価 本体1,905円(税別)

【内 容】

第一章 供養記

第二章 一隅で掌を合わせつつ

第三章 地球人類は滅亡するのか

第四章 安らぎを禅語に学ぶ

SZIの会報でも、これまでビルマの軍政による弾圧などについての記事をご寄稿いただいている丸山劫外師が、失われた命や地球の平和と平安について、祈るような気持ちでまとめあげた本を上梓されました。相変わらず篤く胸打たれる丸山師の世界が、ここに展開されています。

第一章ではご自分の経験を通して、霊のこと、輪廻転生のこと、供養の本来の意味についてなどの考えをまとめておられます。続いて社会で起きている痛ましい事件や現代に深く根ざす不安と昏迷に、「冥福を祈る老尼の薄い掌の皮はすりむけそうなほど」と慈悲のこころをもって目を向けた第二章、不思議な体験を経て地球の滅亡を危惧する第三章があり、最後の第四章では私たちが生きていく足元を照らしてくれるような禅語の紹介がなされています。「輝いて生きなくてもよい。いぶし銀のようにじっくりと生きよう」というメッセージが、こころに静かに響いてきます。

※お近くの書店にない場合は注文されるか、あるいはインターネットでも手に入ります。

… 国内レポート① …

鎌倉キャンドルナイト報告

2008年12月22日(月)17:00~21:00

場所:道元禅師顕彰碑・・・鶴岡八幡宮西隣

主催: ゆめ観音実行委員会(大船観音寺・SOTO 禅インターナショナル)

協 働:(株) ロゼックス 協力: 神奈川県第2宗務所第5教区



毎年、萬灯供養で使用する燭台と、前回キャンドルナイトから大事に使ってきたガラスホルダーと使用済みキャンドルに、今回は(株)ロゼックスで作成された、廃棄油からできたキャンドルも加わりました。大船修行僧、教区の方は歳末助け合い托鉢の後での合流。映画「禅 ZEN」にも歴史の一場面にも登場する鎌倉下向ですが、この碑は高祖道元禅師750回大遠忌の際に建てられた比較的新しい石碑です。揮毫は故・宮崎奕保禅師、解説は南澤道人師により、管轄が大本山永平寺、管理委員会により護持されております。隣の鶴岡八幡宮は鎌倉の一大名所ですが、今回、夜間の駐車場の一角を貸していただきました。また、ゆめ観音のウェブサイトをご覧頂いた機縁から藤沢市の(株)ロゼックスと協働したことも、大変勉強になりました。家庭やレストラン、ホテルなどから廃油として捨てられる食用油を買取り、バイオ



ディーゼル燃料として使用できるまで精製するという作業を続けておられます (註1)。地球環境に優しい燃料の一つとして、使われ始めています。配布用チラシを作成していただき、当日は廃油を持参された方を対象に核兵器解体基金への署名と勧募活動もされています。さらに禅タクロース(註2)が、準備や坐禅に参加してくださり、来場された方々も少し驚いていました。

これまで以上に、行事を一緒につくるプロセスから本来の Collaborationの意味で開催できたことが、継続の為の力にな りました。なお、当日の募金は3月2日のGATE上映会時の 募金とあわせてお渡しすることができました。足を運んでく ださった方々に心より御礼を申し上げます。

(文責・内山温子)



(註1) 廃油回収お問合せ先…(株)ロゼックス 神奈川県藤沢市遠藤2019-2 TEL:0466-21-9926 FAX:0466-21-9927 URL: http://www.eco-rozex.com E-Mail info@eco-rozex.com

(註2) 不買運動の一環で、海外では年間消費量最大となるクリスマス前が活動時期である。サンタクロースの着ぐるみをきて、坐禅を組むパフォーマンスが特徴。

… 国内レポート② …

映画『禅 ZEN』国際試写会及び国際坐禅会報告



本年の1月10日から公開されている映画『禅 ZEN』(監督:高橋伴明、主演:中村勘太郎、原作:大谷哲夫)ですが、日本国内のみならず海外でも公開すべく、様々な活動がされています。特に、我々SZIの役員には海外にて国際布教に当たられた方が多いこともあり、角川映画から依頼されて海外向けの宣伝活動に関わりました。

公開直前の1月6日には、豊川稲荷東京別院で国際坐禅会、及び英語字幕の付いた『禅』の試写会が行われ、我々は豊川稲荷の役僧さんとともに協力しています。英語での解説を田宮先生が担当し、坐禅の所作指導と直堂を細川会長・月出先生・亀野事務局長・菅原が担当し、アシスタントとして、内山・後閑も参加しました。

入念な段取りを行いながら、当日司会を務めたパトリック・ハーラン (パックン) さんと一緒に写真撮影するなどして、現場は和やかに進みました。坐禅会はパックンの軽妙な司会と、田宮先生による綿密な解説で明るく、かつ静かな雰囲気

を醸し出しました。海外で「ZEN」は、静けさや冷静という意味で使われますので、本場でそれを感じていただけたことでしょう。

この日は、主演の中村勘太郎さんに、女優の前田愛さんとの交際・結婚報道があって、多くのマスコミが取材に駆けつけ、記者会見も行われました。我々はその様子に面食らってしまいましたが、芸能界の取材を生で見られたのは貴重な経験だったかと思う次第です。

映画『禅 ZEN』は、3月17日にニューヨークのマンハッタン地区でプレミア上映会が開催され、好評でした。また、全米30ヵ所の映画館で上映を行うようです。日本では観客動員数が45万人を突破しましたが、アメリカ、そしてヨーロッパでも広く受け入れられ、静かな雰囲気を大事にするこの映画が、喧騒甚だしい現世に生きる人のとっての「ZEN」となることを願っております。 (文責・菅原研洲)

FOODEXJAPAN2009

3月2日~5日 幕張メッセ

国際食品展・飲料展にて展鉢行法を実演紹介





農林水産省より依頼を受け、食品・飲料専門の国際展示会にて展鉢行法を実演紹介しました。事務局長の手作りゴマ豆腐が人気でした。

SZIホームページ 運営中 会報バックナンバー、過去の総会・講演会、 スタッフページなどもご覧いただけます。

URL http://soto-zen.net

SZI express

英訳『正法眼蔵』全4巻 完成

このたび(財)仏教伝道協会から、英訳『正法眼蔵』第4巻 が刊行された。同協会は『大正新修大蔵経』を中心に代表 的な仏典139を選んで英訳するという事業に取り組んでお り、『正法眼蔵』は既に刊行されている第1巻から第3巻と 合わせ、今回の第4巻にて英訳版の完成ということになる。

この機会に、道元禅師が示された正伝の仏法『正法眼蔵』 を英語でどのように伝えているのか調べてみるのも、国際 布教への理解を深める一助となることだろう。

英訳『正法眼蔵』をご希望の方は、同協会まで。ウェブ サイトでも受付可。

THE TRUE DHARMA-EYE TREASURY Volume I (正法眼蔵(1)) ¥7,350 THE TRUE DHARMA-EYE TREASURY Volume II (正法眼蔵(2)) ¥6,825 THE TRUE DHARMA-EYE TREASURY VolumeⅢ (正法眼蔵(3)) ¥7,350 THE TRUE DHARMA-EYE TREASURY Volume IV (正法眼蔵(4)) ¥6,825

お問い合わせ

財団法人 仏教伝道協会(東京都港区芝4-3-14 仏教伝道セ ンタービル/TEL 03-3455-5851/FAX 03-3798-2758)

世界各地戦争災害殉難死者追悼法要 (お盆供養)・映画『GATE上映会』

日 時 7月19日(日)

12:00 受付開始・会食・オープニングセレモニー

13:30 追悼セレモニー (様々な言語にて)

13:50 映画『GATE』上映

16:00 散会

会場 東京グランドホテル 5階 研修道場

会 費 無料(ドネーション歓迎)

主 催 観音院(さいたま市・大場満洋住職)

協 替 SOTO禅インターナショナル

申 込 FAX 048 - 647 - 0697 (観音院)

※9:00 受付、午前の日程にて追悼法要(施食会差定に て)・演奏会・法話会も併修されます。

SZI口座番号 のお知らせ

平成21年よりゆうちょ銀行と郵便局と他の金融機関との間で振込ができるようになりました。 これまでの郵便局からの振替「00100-6-611195 SOTO禅インターナショナル」の他、「ゆ うちょ銀行(9900)○一九支店 当座 0611195 ソートーゼンインターナショナル」への 振込ができます。なお、お振込みの際には、年会費や塔婆供養で植林支援など、納入区分を明確 にしてくださいますようお願いいたします。

会費納入者・賛助金納入者名簿 2008年12月1日~2009年3月31日まで

ありがとうございました。 大切に使わせていただきます。

■ 会費納入者ご芳名 2008/12/1 ~ 2009/3/31

(順不同・敬称略)

保福寺 青森県 山口義博 三浦賢翁 秋田県 大龍寺 秋田県 月宗寺 **装田俊革**

宮城県 津龍院 舘寺昌晴 埼玉県 円福寺 東京都 大龍寺 東京都 丸山劫外

信松院 西村和裕 東京都

洞禅寺 長崎県 中村覚道 ■ 創立15周年特別募金納入者ご芳名

 $2008/12/1 \sim 2009/3/31$ (順不同・敬称略)

東京都 大龍寺 丸山劫外 東京都

東京都 信松院 西村和裕 長崎県 洞禅寺 中村覚道 ■ 塔婆供養で植林支援協賛者ご芳名

 $2008/12/1 \sim 2009/3/31$ (順不同・敬称略)

累計 100件 苗木 27,967本分

大雄寺 宮城県 円福寺 埼玉県 大龍寺 東京都 丸山劫外 東京都 神奈川県 大蔵寺

報 動 静 2009年1月1日~2009年3月31日まで

1月6日 映画「禅ZEN」海外プレス向け試写会

豊川稲荷東京別院

1月29日 総監部との合同会議・役員会・懇親会

東京グランドホテル

2月19日 役員会·総会準備 東京グランドホテル

東京グランドホテル 3月2日 役員会

3月2日 総会・講演会・映画「GATE」上映・懇親会

東京グランドホテル

3月3日 FOODEX IAPAN 2009 幕張メッセ

インターネットにて随時役員会を開催しています。



会員の皆さまと世界のZENは、つながっていま すか?少しでもこの会報がその助けになればと思い ます。知りたい情報、知らせたい情報など、ご意見 をお寄せいただけば幸いです。 オオタ

SZI新役員紹介

会 長

福島県天徳寺 住 職

ほそかわ しょうぜん 細川 正善

相談役

埼玉県長光寺 住 職

ふくしま しんえつ 福島 伸悦

相談役

山形県般若寺 住 職

ふじかわ きょういん 藤川 享胤

相談役

静岡県宗徳院東 堂

^{まつなが} ぜんどう **松永 然道**

副会長

事務局長

神奈川県貞昌院 副住職 * かめの てつや **亀野 哲也**

会計補佐

静岡県隨縁寺 寺族 うちゃま はるこ 内山 温子

会報編集長

東京都大龍寺 副住職 *** けんこう **太田 賢孝**

事務局員

神奈川県善光寺 住職 くるだ はくし 黒田 **博志**

渉外・イベント担当

東京都長泰寺 副住職 ***たに うい **大谷 有為**

副会長

事務局長補佐

宮城県城国寺 副住職 すがわら けんしゅう **菅原 研洲**

監事

長野県本地院 住職 くろやなぎ はくじん 黒柳 博仁

会報編集長補佐

事務局員

神奈川県成願寺 住職 ひろきね どうしゅう **広澤 道秀**

渉外・イベント担当

京都府宗仙寺 寺族 はそかわ ひろよ 細川 浩代

副会長

静岡県永明寺 住職 かとう こうせい 加藤 孝正

会 計

新潟県興源寺 住職 たみや りゅうじ 田**宮 隆児**

<u>監事</u>

福島県石雲寺 住職 葉**豊** 成悟

事務局員

神奈川県梅宗寺 副住職 たてもり かんぎょう **舘盛 寛行**

事務局員

東京都林泉寺 信徒 ごかん みか **後閑 美香**

渉外・イベント担当

静岡県隨縁寺 寺族 うちゃま はるこ 内山 温子

プロジェクトチーム

(1)情報収集特別委員会

淺井宣亮 (委員長)

吉田宏得(ハワイ担当・静岡県万松院住職)

黒柳博仁(北米担当·長野県本地院住職)(連絡先長野県天周院)

加藤孝正(南米担当)

堀部明宏(欧州担当・愛知県曹流寺住職)

(2)国際布教支援積立金運営委員会

飯島尚之 (委員長)

布教審議委員

月出俊典 (静岡県重林寺住職) 山本健善 (長野県桃源院住職) 瀧澤明美 (東京都東長寺寺族)

(3)海外寺院ガイドブック編纂委員会

福島伸悦 大谷有為 内山温子

(4)国際布教師〇B連絡会

黒柳博仁 細川浩代

(5) (仮称) 国際布教伝道史編纂

福島伸悦 菅原研洲

SZI両大本山ワークショップのご案内

演 題

宗教とは~真理は一つ、切り口の違いで争わぬ

2009年6月2日(火)

大本山總持寺 三松閣4階大講堂 午後2時より 一般の方も聴講していただけます

2009年6月3日(水)

大本山永平寺 内講のため修行僧のみです

講師 青山俊董老師 (愛知専門尼僧堂堂長)

今年も継続します!

路婆供養で植物支援



1本の塔婆供養で、1本の樹木が育ちます

SOTO 禅インターナショナルは昨年度、創立15周年の記念事業として「塔婆で植林」事業を企画しました。この事業には全国から多くの御寺院様のご協力をいただき、2008年10月には植林支援金として50万円(苗木2万5千本分)をGNC Japanへ寄付しました。

GNC Japan(Global Network for Coexistence)は「出会い」そして「人と人との信頼関係に支えられたつながり」をモットーに、今地球上で人類が直面している多くの課題に対応すべく、1995年に結成されたNPO法人です。法人の設立当初にモンゴルで起きた大火災をきっかけにモンゴルでの植林事業が始まりました(GNC Japanについては、先号の会報にも紹介がありますので、ご覧ください)。

モンゴルといえば草原地帯が想像されがちですが、「塔婆 供養で植林支援」によって集められた支援金はモンゴルの北 部、ロシアとの国境に近い地域の植林にあてられます。この 地域の長年にわたる不法伐採や火災、温暖化の影響による 森林の危機は、地球規模 の環境問題にもつながる ものであり、遠く離れた 地に住む私たちと決して 無関係の問題ではないの です。



塔婆供養で植林支援のシール。 1枚ごとにナンバーが入ります

「塔婆供養で植林支援」

の仕組みは明瞭です。御寺院様で建立される卒塔婆に貼るシールを、卒塔婆1本につき1枚30円でお買い上げいただきます。これにより、卒塔婆1本につき(シール1枚につき)1本の苗木が植林されます。

2009年6月にはSZIスタッフ有志により現地における植林ツアーを計画しています。植林支援にご協力いただきました御寺院様にかわりましてモンゴルの大地にアカマツの苗木を植えてまいります。SZIでは2009年度もこの事業を継続して行います。皆様方のご協力をお願いいたします。